令和 2年度予算見積調書

課室名: 河川砂防課

担当名: 荒川上流域、砂防担当

内線: 5141

(単位:千円)

番号	事業名					款	項目			説明事業				
B41	砂防施設費				一般会	土木費	河川費	砂防費		砂防施設	費			
		砂防法第5条、地で			計									
事 業期 間	昭和33年度~ 根拠				03			への備えの強化						
	法令	- V 11 1			分野施策	020518	治水・	治山対策	の推進					
1 事		、ウァモム 上が巛		5 事業説明 (1)事業内容 砂防指定地及び地すべり防止区域に土石流対策施設や地すべり対策施設等を施工する。										
工砂火 施設整	害から県民の生命財産を 備等を計画的に推進し、	(するため、工砂灰: 災害の防止や地域)	吉防止 (I) 争! の安全 砂											
確保を	図る。													
(1)	土砂災害防止施設の整備	f推進 232,900千円	南	(2)事業計画 南小畔川(飯能市)外8箇所 ・渓流保全工等の砂防、地すべり防止施設を整備する。										
(3) 効果 土石流や地すべりによる災害から人命・財産を保護することができる。														
		(4) その	(4) その他											
			過去	の実績								(単位:千円)		
				平月	成27年度		平成28年月	变	平成29年		平成30年度	令和元年度		
			事	業費 4	458, 000		292, 635	5	217, 9	900	269, 900	239, 410		
2 事業主体及び負担区分														
(県:10/10)														
3 地方財政措置の状況														
3 地方対域指直の状況 (1) 緊急自然災害防止対策事業債														
(1)	充当率100% 交付税措 砂防事業債 充当率 90													
(2)	砂防事業債 充当率 90 0%)交付税措置 なし)%(通常分90% 」	財対分											
	0/0/ 文刊が明色 なし													
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員														
9,500千円×0.3人=2,850千円														
財源内訳														
予算額				財源内訳								_ 一般財源	前年との	
	1 11. HZ	県 債										\17\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1	対比	
決定	額 232,900	232, 000										900	△6, 510	
前年	額 239,410	239, 000										410		